

一般廃棄物最終処分場の放射性物質の測定結果について

当組合の一般廃棄物最終処分場(緑笹クリーンセンター)では、構成団体(藤岡市、高崎市(吉井町区域に限る))の一般廃棄物焼却施設である、藤岡市清掃センター及び高崎市吉井クリーンセンターから搬入される焼却灰等の埋立処分を行っております。

埋立物及び浸出水の処理により発生した放流水・地下水・活性炭の放射性物質の濃度を測定しましたので、その結果をお知らせします。

1. 放射性物質の測定結果

浸出水の処理により発生した放流水・地下水・活性炭については何れも検出されませんでした。

(単位:ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性 ヨウ素131	放射性 セシウム134	放射性 セシウム136	放射性 セシウム137	セシウム合計
緑笹クリーン センター	放流水	H24.7.3	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず
	地下水		検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず
	活性炭		検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず

注) 構成団体から搬入される焼却灰等の放射性物質の濃度については、藤岡市及び高崎市のホームページによりご確認ください。

基準値(8,000ベクレル/kg)について

「一般廃棄物処理施設における放射性物質に汚染されたおそれのある廃棄物の処理について(平成23年8月29日通知 各都道府県廃棄物行政主管部(局)長あて 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課長)」により放射性物質の濃度が8,000ベクレル/kg以下の焼却灰等については、管理型最終処分場での埋立処分を促進することとされています。

2. 空間放射線量の測定結果について

敷地境界部の空間放射線量の測定結果については下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定日:平成24年7月

測定箇所:敷地境界(5箇所)

測定方法:地上1mの高さで測定

測定機器:(株)堀場製作所 PA-1000

	7月5日	7月12日	7月19日	7月26日
測定結果	0.043 ~ 0.069	0.044 ~ 0.063	0.050 ~ 0.067	0.047 ~ 0.067

単位:マイクロシーベルト/時間

「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、0.23 μ Sv/hです。

RDS-30で測定を始めましたが、平成24年7月5日より精度の高いNaIシンチレーションサーベイメータに変更しました。

一般廃棄物最終処分場の放射性物質の測定結果について

当組合の一般廃棄物最終処分場(緑埜クリーンセンター)では、構成団体(藤岡市、高崎市(吉井町区域に限る))の一般廃棄物焼却施設である、藤岡市清掃センター及び高崎市吉井クリーンセンターから搬入される焼却灰等の埋立処分を行っております。

埋立物及び浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流側・下流側)の放射性物質の濃度を測定しましたので、その結果をお知らせします。

1. 放射性物質の測定結果

浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流側・下流側)については何れも検出されませんでした。

(単位:ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性セシウム134	放射性セシウム137	セシウム合計
緑埜クリーンセンター	放流水	H24.8.6	検出せず	検出せず	検出せず
	地下水		検出せず	検出せず	検出せず
	観測井戸(上流側)		検出せず	検出せず	検出せず
	観測井戸(下流側)		検出せず	検出せず	検出せず

注) 構成団体から搬入される焼却灰等の放射性物質の濃度については、藤岡市及び高崎市のホームページによりご確認下さい。

基準値(8,000ベクレル/kg)について

「一般廃棄物処理施設における放射性物質に汚染されたおそれのある廃棄物の処理について(平成23年8月29日通知 各都道府県廃棄物行政主管部(局長)あて 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課長)」により放射性物質の濃度が8,000ベクレル/kg以下の焼却灰等については、管理型最終処分場での埋立処分を促進することとされています。

2. 空間放射線量の測定結果について

敷地境界部の空間放射線量の測定結果については下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定日:平成24年8月

測定箇所:敷地境界(5箇所)

測定方法:地上1mの高さで測定

測定機器:(株)堀場製作所 PA-1000

	8月2日	8月9日	8月16日	8月23日	8月30日
測定結果	0.048 ~ 0.066	0.048 ~ 0.070	0.045 ~ 0.069	0.043 ~ 0.067	0.050 ~ 0.076

単位:マイクロシーベルト/時間

「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、0.23 μ Sv/hです。

RDS-30で測定を始めましたが、平成24年7月5日より精度の高いNaIシンチレーションサーベイメータに変更しました。

一般廃棄物最終処分場の放射性物質の測定結果について

当組合の一般廃棄物最終処分場(緑埜クリーンセンター)では、構成団体(藤岡市、高崎市(吉井町区域に限る))の一般廃棄物焼却施設である、藤岡市清掃センター及び高崎市吉井クリーンセンターから搬入される焼却灰等の埋立処分を行っております。

埋立物及び浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流側・下流側)の放射性物質の濃度を測定しましたので、その結果をお知らせします。

1. 放射性物質の測定結果

浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流側・下流側)については何れも検出されませんでした。

(単位:ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性セシウム134	放射性セシウム137	セシウム合計
緑埜クリーンセンター	放流水	H24.9.4	検出せず	検出せず	検出せず
	地下水		検出せず	検出せず	検出せず
	観測井戸(上流側)		検出せず	検出せず	検出せず
	観測井戸(下流側)		検出せず	検出せず	検出せず

注) 構成団体から搬入される焼却灰等の放射性物質の濃度については、藤岡市及び高崎市のホームページによりご確認下さい。

基準値(8,000ベクレル/kg)について

「一般廃棄物処理施設における放射性物質に汚染されたおそれのある廃棄物の処理について(平成23年8月29日通知 各都道府県廃棄物行政主管部(局長)あて 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課長)」により放射性物質の濃度が8,000ベクレル/kg以下の焼却灰等については、管理型最終処分場での埋立処分を促進することとされています。

2. 空間放射線量の測定結果について

敷地境界部の空間放射線量の測定結果については下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定日:平成24年9月

測定箇所:敷地境界(5箇所)

測定方法:地上1mの高さで測定

測定機器:(株)堀場製作所 PA-1000

	9月6日	9月12日	9月20日	9月27日
測定結果	0.048 ~ 0.074	0.046 ~ 0.065	0.049 ~ 0.067	0.042 ~ 0.069

単位:マイクロシーベルト/時間

「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、0.23 μ Sv/hです。

RDS-30で測定を始めましたが、平成24年7月5日より精度の高いNaIシンチレーションサーベイメータに変更しました。

一般廃棄物最終処分場の放射性物質の測定結果について

当組合の一般廃棄物最終処分場(緑埜クリーンセンター)では、構成団体(藤岡市、高崎市(吉井町区域に限る))の一般廃棄物焼却施設である、藤岡市清掃センター及び高崎市吉井クリーンセンターから搬入される焼却灰等の埋立処分を行っております。

埋立物及び浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流側・下流側)の放射性物質の濃度を測定しましたので、その結果をお知らせします。

1. 放射性物質の測定結果

浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流側・下流側)については何れも検出されませんでした。

(単位:ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性セシウム134	放射性セシウム137	セシウム合計
緑埜クリーンセンター	放流水	H24.10.2	検出せず	検出せず	検出せず
	地下水		検出せず	検出せず	検出せず
	観測井戸(上流側)		検出せず	検出せず	検出せず
	観測井戸(下流側)		検出せず	検出せず	検出せず

注) 構成団体から搬入される焼却灰等の放射性物質の濃度については、藤岡市及び高崎市のホームページによりご確認下さい。

基準値(8,000ベクレル/kg)について

「一般廃棄物処理施設における放射性物質に汚染されたおそれのある廃棄物の処理について(平成23年8月29日通知 各都道府県廃棄物行政主管部(局長)あて 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課長)」により放射性物質の濃度が8,000ベクレル/kg以下の焼却灰等については、管理型最終処分場での埋立処分を促進することとされています。

2. 空間放射線量の測定結果について

敷地境界部の空間放射線量の測定結果については下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定日:平成24年10月

測定箇所:敷地境界(5箇所)

測定方法:地上1mの高さで測定

測定機器:(株)堀場製作所 PA-1000

	10月5日	10月11日	10月19日	10月24日
測定結果	0.051 ~ 0.062	0.050 ~ 0.062	0.046 ~ 0.065	0.053 ~ 0.072

単位:マイクロシーベルト/時間

「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、0.23 μ Sv/hです。

RDS-30で測定を始めましたが、平成24年7月5日より精度の高いNaIシンチレーションサーベイメータに変更しました。

一般廃棄物最終処分場の放射性物質の測定結果について

当組合の一般廃棄物最終処分場(緑埜クリーンセンター)では、構成団体(藤岡市、高崎市(吉井町区域に限る))の一般廃棄物焼却施設である、藤岡市清掃センター及び高崎市吉井クリーンセンターから搬入される焼却灰等の埋立処分を行っております。

埋立物及び浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流側・下流側)の放射性物質の濃度を測定しましたので、その結果をお知らせします。

1. 放射性物質の測定結果

浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流側・下流側)については何れも検出されませんでした。

(単位:ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性セシウム134	放射性セシウム137	セシウム合計
緑埜クリーンセンター	放流水	H24.11.6	検出せず	検出せず	検出せず
	地下水		検出せず	検出せず	検出せず
	観測井戸(上流側)		検出せず	検出せず	検出せず
	観測井戸(下流側)		検出せず	検出せず	検出せず

注) 構成団体から搬入される焼却灰等の放射性物質の濃度については、藤岡市及び高崎市のホームページによりご確認下さい。

基準値(8,000ベクレル/kg)について

「一般廃棄物処理施設における放射性物質に汚染されたおそれのある廃棄物の処理について(平成23年8月29日通知 各都道府県廃棄物行政主管部(局長)あて 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課長)」により放射性物質の濃度が8,000ベクレル/kg以下の焼却灰等については、管理型最終処分場での埋立処分を促進することとされています。

2. 空間放射線量の測定結果について

敷地境界部の空間放射線量の測定結果については下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定日:平成24年11月

測定箇所:敷地境界(5箇所)

測定方法:地上1mの高さで測定

測定機器:(株)堀場製作所 PA-1000

	11月2日	11月8日	11月15日	11月22日	11月29日
測定結果	0.049 ~ 0.061	0.050 ~ 0.066	0.044 ~ 0.069	0.048 ~ 0.064	0.052 ~ 0.068

単位:マイクロシーベルト/時間

「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、0.23 μ Sv/hです。

RDS-30で測定を始めましたが、平成24年7月5日より精度の高いNaIシンチレーションサーベイメータに変更しました。

一般廃棄物最終処分場の放射性物質の測定結果について

当組合の一般廃棄物最終処分場(緑埜クリーンセンター)では、構成団体(藤岡市、高崎市(吉井町区域に限る))の一般廃棄物焼却施設である、藤岡市清掃センター及び高崎市吉井クリーンセンターから搬入される焼却灰等の埋立処分を行っております。

埋立物及び浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流側・下流側)・脱水汚泥の放射性物質の濃度を測定しましたので、その結果をお知らせします。

1. 放射性物質の測定結果

浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流側・下流側)・脱水汚泥については何れも検出されませんでした。

(単位:ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性セシウム134	放射性セシウム137	セシウム合計
緑埜クリーンセンター	放流水	H24.12.4	検出せず	検出せず	検出せず
	地下水		検出せず	検出せず	検出せず
	観測井戸(上流側)		検出せず	検出せず	検出せず
	脱水汚泥		検出せず	検出せず	検出せず
	観測井戸(下流側)	H24.12.5	検出せず	検出せず	検出せず

注) 構成団体から搬入される焼却灰等の放射性物質の濃度については、藤岡市及び高崎市のホームページによりご確認ください。

基準値(8,000ベクレル/kg)について

「一般廃棄物処理施設における放射性物質に汚染されたおそれのある廃棄物の処理について(平成23年8月29日通知 各都道府県廃棄物行政主管部(局長)あて 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課長)」により放射性物質の濃度が8,000ベクレル/kg以下の焼却灰等については、管理型最終処分場での埋立処分を促進することとされています。

2. 空間放射線量の測定結果について

敷地境界部の空間放射線量の測定結果については下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定日:平成24年12月

測定箇所:敷地境界(5箇所)

測定方法:地上1mの高さで測定

測定機器:(株)堀場製作所 PA-1000

	12月5日	12月12日	12月20日	12月28日
測定結果	0.055 ~ 0.067	0.054 ~ 0.071	0.053 ~ 0.065	0.055 ~ 0.074

単位:マイクロシーベルト/時間

「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、0.23 μ Sv/hです。

RDS-30で測定を始めましたが、平成24年7月5日より精度の高いNaIシンチレーションサーベイメータに変更しました。

一般廃棄物最終処分場の放射性物質の測定結果について

当組合の一般廃棄物最終処分場(緑埜クリーンセンター)では、構成団体(藤岡市、高崎市(吉井町区域に限る))の一般廃棄物焼却施設である、藤岡市清掃センター及び高崎市吉井クリーンセンターから搬入される焼却灰等の埋立処分を行っております。

埋立物及び浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流側・下流側)・活性炭の放射性物質の濃度を測定しましたので、その結果をお知らせします。

1. 放射性物質の測定結果

測定の結果、活性炭については、埋立て処分の基準値(8,000ベクレル/kg)を大きく下回っております。また、浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流側・下流側)については何れも検出されませんでした。

(単位:ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性セシウム134	放射性セシウム137	セシウム合計
緑埜クリーンセンター	放流水	H25.1.8	検出せず	検出せず	検出せず
	地下水		検出せず	検出せず	検出せず
	観測井戸(上流側)		検出せず	検出せず	検出せず
	観測井戸(下流側)		検出せず	検出せず	検出せず
	活性炭		検出せず	4	4

注) 構成団体から搬入される焼却灰等の放射性物質の濃度については、藤岡市及び高崎市のホームページによりご確認ください。

基準値(8,000ベクレル/kg)について

「一般廃棄物処理施設における放射性物質に汚染されたおそれのある廃棄物の処理について(平成23年8月29日通知 各都道府県廃棄物行政主管部(局)長あて 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課長)」により放射性物質の濃度が8,000ベクレル/kg以下の焼却灰等については、管理型最終処分場での埋立処分を促進することとされています。

2. 空間放射線量の測定結果について

敷地境界部の空間放射線量の測定結果については下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定日:平成25年1月

測定箇所:敷地境界(5箇所)

測定方法:地上1mの高さで測定

測定機器:(株)堀場製作所 PA-1000

	1月4日	1月10日	1月17日	1月25日	1月31日
測定結果	0.045 ~ 0.070	0.052 ~ 0.060	0.048 ~ 0.060	0.054 ~ 0.067	0.053 ~ 0.068

単位:マイクロシーベルト/時間

「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、0.23 μ Sv/hです。

RDS-30で測定を始めましたが、平成24年7月5日より精度の高いNaIシンチレーションサーベイメータに変更しました。

一般廃棄物最終処分場の放射性物質の測定結果について

当組合の一般廃棄物最終処分場(緑埜クリーンセンター)では、構成団体(藤岡市、高崎市(吉井町区域に限る))の一般廃棄物焼却施設である、藤岡市清掃センター及び高崎市吉井クリーンセンターから搬入される焼却灰等の埋立処分を行っております。

埋立物及び浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流側・下流側)の放射性物質の濃度を測定しましたので、その結果をお知らせします。

1. 放射性物質の測定結果

浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流側・下流側)については何れも検出されませんでした。

(単位:ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性セシウム134	放射性セシウム137	セシウム合計
緑埜クリーンセンター	放流水	H25.2.5	検出せず	検出せず	検出せず
	地下水		検出せず	検出せず	検出せず
	観測井戸(上流側)		検出せず	検出せず	検出せず
	観測井戸(下流側)		検出せず	検出せず	検出せず

注) 構成団体から搬入される焼却灰等の放射性物質の濃度については、藤岡市及び高崎市のホームページによりご確認下さい。

基準値(8,000ベクレル/kg)について

「一般廃棄物処理施設における放射性物質に汚染されたおそれのある廃棄物の処理について(平成23年8月29日通知 各都道府県廃棄物行政主管部(局長)あて 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課長)」により放射性物質の濃度が8,000ベクレル/kg以下の焼却灰等については、管理型最終処分場での埋立処分を促進することとされています。

2. 空間放射線量の測定結果について

敷地境界部の空間放射線量の測定結果については下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定日:平成25年2月

測定箇所:敷地境界(5箇所)

測定方法:地上1mの高さで測定

測定機器:(株)堀場製作所 PA-1000

	2月7日	2月14日	2月21日	2月27日
測定結果	0.068 ~ 0.083	0.048 ~ 0.063	0.049 ~ 0.069	0.050 ~ 0.065

単位:マイクロシーベルト/時間

「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、0.23 μ Sv/hです。

RDS-30で測定を始めましたが、平成24年7月5日より精度の高いNaIシンチレーションサーベイメータに変更しました。

一般廃棄物最終処分場の放射性物質の測定結果について

当組合の一般廃棄物最終処分場(緑埜クリーンセンター)では、構成団体(藤岡市、高崎市(吉井町区域に限る))の一般廃棄物焼却施設である、藤岡市清掃センター及び高崎市吉井クリーンセンターから搬入される焼却灰等の埋立処分を行っております。

埋立物及び浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流側・下流側)の放射性物質の濃度を測定しましたので、その結果をお知らせします。

1. 放射性物質の測定結果

浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流側・下流側)については何れも検出されませんでした。

(単位:ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性セシウム134	放射性セシウム137	セシウム合計
緑埜クリーンセンター	放流水	H25.3.5	検出せず	検出せず	検出せず
	地下水		検出せず	検出せず	検出せず
	観測井戸(上流側)		検出せず	検出せず	検出せず
	観測井戸(下流側)		検出せず	検出せず	検出せず

注) 構成団体から搬入される焼却灰等の放射性物質の濃度については、藤岡市及び高崎市のホームページによりご確認下さい。

基準値(8,000ベクレル/kg)について

「一般廃棄物処理施設における放射性物質に汚染されたおそれのある廃棄物の処理について(平成23年8月29日通知 各都道府県廃棄物行政主管部(局長)あて 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課長)」により放射性物質の濃度が8,000ベクレル/kg以下の焼却灰等については、管理型最終処分場での埋立処分を促進することとされています。

2. 空間放射線量の測定結果について

敷地境界部の空間放射線量の測定結果については下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定日:平成25年3月

測定箇所:敷地境界(5箇所)

測定方法:地上1mの高さで測定

測定機器:(株)堀場製作所 PA-1000

	3月7日	3月14日	3月21日	3月28日
測定結果	0.052 ~ 0.073	0.041 ~ 0.059	0.051 ~ 0.064	0.046 ~ 0.072

単位:マイクロシーベルト/時間

「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、0.23 μ Sv/hです。

RDS-30で測定を始めましたが、平成24年7月5日より精度の高いNaIシンチレーションサーベイメータに変更しました。